

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ココトモステップ西尾徳次校			
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～	2026年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	76人	(回答者数)	58人
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～	2026年3月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月1日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自己選択の力を育むことを支援のテーマにしています。自己選択の力を育むために、まずは本人の意思の確認、尊重をしています。	平日活動は3つ用意しており、子ども達が3つの中から選べるように環境設定をしています。また、土曜日曜日クラスでは自分で考えて意見を伝える機会や、自分で立てた計画を実行する活動を用意しています。	子どもたちとの対話の機会を設け、気持ちや考えに寄り添っていきます。子どもだけでは解決が難しいことは職員と相談しながら行います。
2	子どもたちの「やってみたい！」の気持ちに寄り添い、チャレンジの機会を逃さないようにしています。	リクエストボックスを設置し、子どもたちの要望や困りごとを汲み取っています。活動や校舎運営を行う際に取り入れています。職員が子どものやってみたいという気持ちを汲み取り、環境設定や声掛けをしています。	リクエストボックスを継続して行い、今後も子どもたちの意見を汲み取っていきます。子どもたちがチャレンジしやすいような信頼関係づくり。環境設定づくりに努めています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	現在、活動の中で防災に関する学びの時間。訓練の機会をつくっています。子どもにとっては普段の活動の一部と感じやすいこと。防災に関連する活動回数が少なく、参加できていない児童がいたことが課題要因と考えられます。	防災訓練の活動回数を増やします。楽しみながら学びつつも、訓練のシーンは集中して取り組めるように環境設定を行っていきます。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	今年度は親子キャンプというかたちで保護者様、ご兄弟も一緒にデイキャンプを行うイベントを開催いたしました。親子、ご兄弟で参加できるようなイベント回数が少ないことが要因と考えられます。	親子ご兄弟参加型のイベントの開催回数を増やしていきます。
3			